



6月度の御書

「単衣抄」

えてしまったことごとしよつ。
らば、^{ほとけ} 仏の言葉はすでに絶^た
日蓮^{にちれん}が出現^{しゆげん}しなかつたな

意味

既に絶えなん
日蓮なくば仏語

御文

(御書1514ページ)

世界中の人々を幸せにしていく使命

やあ、みんな元気かな？ ボクはライオン博士の「キング君」。
今月もいっしょに御書を学んでいこう！ 今回のキーワードは「仏の願い」だよ！

「仏語」とは——

御文に出てくる「仏語」とは、「仏の言葉、のこと。具体的には、「すべての人々を幸せにしたい、という「仏の願い」のことなんだ。

日蓮大聖人はこの「仏の願い」を実現するために、「南無妙法蓮華経」のお題目をひろめられた。

でもね、それはとても大変な戦いだったんだ。人々の幸せを願って「南無妙法蓮華経」をひろめる大聖人に対して、周りの人たちは、悪口を言ったり、暴力をふるったり、命をねらったりしたんだ。それでも大聖人は、どんな苦難にも負けず、「獅子王の心」ですべてに打ち勝ったんだよ！

だから大聖人は今回の御文で、「仏の願いを実現したのは私だ、と宣言されているんだ！そして、この大聖人の戦いを正しく受けついで行動してこられたのが、牧口先生、戸田先生、池田先生だよ。

ボクたちが今、毎日御本尊に向かってお題目を唱え

られるのも、創価家族のみんなではげまし合えるのも、
牧口先生、戸田先生、池田先生がこの仏法をひろめてくださったからだよ。

未来の「主人公」——

今では、世界中に創価家族の輪がひろがって、地球のどこでも「南無妙法蓮華経」のお題目が唱えられているんだ！すごいよね！

そして、これからの未来へさらに創価の輪をひろげていく「主人公」が少年少女部のみんなだよ！

池田先生はこう語られているよ。

「少年少女部のみなさんが目指す2030年は、学会創立100周年です。その時、みなさんは、20代の、りりしい若きリーダーに成長している。私は楽しみでなりません。この『広宣流布』の道は、万年の未来まで続く道です」

みんなには、世界中の人々を幸せにしていく「広宣流布」という大きな使命があるんだ！

今はそのための力をみがいている時。朝晩の勤行や、勉強、スポーツ、習い事……目の前の1つ1つに一生けん命挑戦して、勇気の「獅子の子」に成長していこう～！